

夏休み明けで新学期が始まる9月1日は子供の自殺が多い特異日とされています。文部科学省や各教育委員会、その他様々な団体でも注意喚起を行い、防止に努めています。近年では、神奈川県公共図書館が、twitterを通じて「学校が始まるのが死ぬほどつらい子は、図書館へいらっしやい」と呼びかけたことは、記憶に新しいところです。東京都人権プラザは、多くの児童・生徒が利用する施設であり、こうした状況を踏まえた積極的な働きかけが必要であると考えます。

そこで、命の存在を再認識し、その大切さを訴える展示企画を、NPO法人ジェントルハートプロジェクトの協力を得て開催し、広く呼びかけを行います。来場された方に、この展示を通して、心の傷が孤独感を生み、人を死へと追い詰めてしまう事実があることを実感していただき、心と命について考えていただく機会とします。

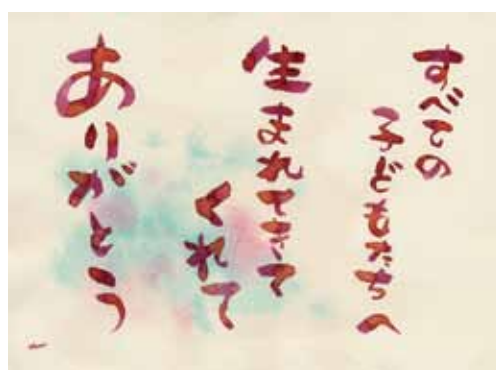
【展示内容】

心と体を傷つけられ（いじめ等）、亡くなった子供たちの遺影と、子供たちが社会に投げかけた言葉、そして家族から子供へのメッセージを集めたパネルを展示します。

【協力団体】

ジェントルハートプロジェクト

いじめ問題の解決を目指して、2003年3月に設立されたNPO法人。全国各地での講演、展示、勉強会等の取組を通して、子供たちが本来持っている「やさしい心」を育むことをめざしている。



©GENTLE HEART PROJECT

【トークプログラム】

いじめ等の被害者の家族・関係者によるトーク。

① 8月25日（土曜日） 11：00～12：00
16：00～17：00

② 9月1日（土曜日） 14：00～16：00

会場：東京都人権プラザ 1階 セミナールーム
定員：80名（事前申込不要、当日先着順）
情報保障（要問合せ）、託児保育（要事前申込）

【登壇予定者】（順不同）

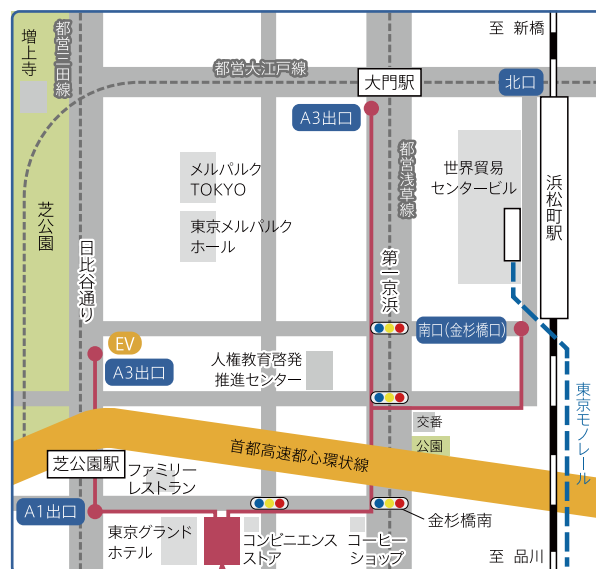
小森美登里さん
中谷加代子さん
入江杏さん
葛西剛さん
森美加さん
加藤彰彦さん ほか

【会場へのアクセス】

- ・都営三田線「芝公園駅」A1出口から徒歩3分
※車いす、ベビーカー等ご使用の方は、A3出口エレベータをご利用ください。
- ・都営浅草線・都営大江戸線「大門駅」A3出口から徒歩7分
- ・JR線・東京モノレール「浜松町駅」金杉橋口から徒歩8分

※当館には一般の方用の駐車・駐輪スペースがありません。ご来館の際は公共の交通機関をご利用ください。

※身体障害者の方等公共交通機関の利用が難しい方専用の駐車スペースをご用意していますので、事前にご連絡ください。



東京都人権プラザ
(指定管理者：(公財)東京都人権啓発センター)